

## 第2回 北杜市立長坂中学校 学校運営協議会 記録

- 1 開催日時 令和5年11月2日(木) 14:30～
- 2 開催場所 北杜市立長坂中学校 会議室
- 3 参加者 通学地区の住民 小林 志保 小林 新吾 滝田 家功 堀内 敏光  
堀内 伸浩 松山 光 モリーナ令  
長坂中学校 校長:板山 俊彦 教頭:飯野 敦 教務主任:小林 敏徳
- 4 日程 14:30～14:40 日程説明  
14:40～15:20 授業参観【6校時】  
(休憩)  
15:30～16:45 協議
- 5 協議
  - (1) はじめのことば(飯野教頭) 司会:飯野教頭
  - (2) 会長挨拶 (堀内敏光会長)
  - (3) 校長挨拶 (板山校長)
  - (4) 議 事 (板山校長より提案)
    - ①本校の現状と課題について
      - 「全国学力・学習状況調査」並びに「山梨県学力把握調査」について  
意見①:本校生徒は「地域に対する意識が高い」という傾向が見られたとのこと。小学生の頃から育まれてきた意識だと考えられる。今後も地域全体で子どもたちを支えていきたい。
      - 意見②:学力向上のために、各教科における「今後の取組」を着実に進めてほしい。
    - 「いじめ問題」「長期欠席者(含む不登校)」に関する現状と取組について  
意見③:長期欠席生徒の割合が高いのは、以前からの本校としての傾向。学校だけで対応しようとはせず、様々な外部機関との連携を望む。
    - 意見④:不登校の予兆や要因を早期に見つけ、情報共有し対応していく独自の取組(スクーリング)は興味深い。今後の成果(効果)に注目していきたい。
  - 「働き方改革」に関する取組と課題について
    - 意見⑤:学校職員の勤務状況(超過勤務時間等)を保護者や地域に周知していくことは学校現場を理解してもらうための一つの手段。今後でもできることを少しずつ進めていくことが大切。
    - 意見⑥:学校ボランティアの募集方法には工夫が必要  
→周知の方法が「学校だより」だけだと弱い・メールの活用・学校運営委員の活用  
→気軽に参加できる印象を持ってもらうことが大切・(例)趣味を生かしませんか?
  - 「学校評価アンケート」について

意見⑦：質問項目数やその内容を精選していくことは良いこと。

意見⑧：アンケートを実施することが目的ではなく、アンケートを分析して次に生かすことが大切。

意見⑨：回答者の立場になって質問内容や表記方法を考えた方が良い。

(例) 「積極的に発言しようとしていますか」 → 「自分の考えを伝えようとしていますか」

意見⑩：「学校評価」の結果を分析し、学校の教育活動に反映させることは大切なこと。その際、一方通行の形式ではなく、やり取りが生まれることが望ましい。授業に関しては、生徒によるアンケートだけではなく、教師が自身の授業を日々分析評価する姿勢が求められる。そのことが、一番の「授業改善」につながっていく。

意見⑪：教育課程の編成（学校行事の実施時期や内容等）に関しては、学校外の組織による各種行事の変更や廃止。また、地域の状況や気候（気温上昇）等に柔軟に対応していく必要がある。

## ②意見交換（概要）

### ○地域における本校生徒の様子

- ・積極的にあいさつをしてくれる生徒が多い。この長坂中学校の文化を大切にしてほしい。
- ・職場体験時の生徒の様子を見ると真剣に臨んでいる生徒が多い。真面目な生徒が多い印象。職場体験は、地域と学校をつなぐ貴重な機会となっている。
- ・育成会活動での中学生は、小学生など下級生の世話をよくしている。

### ○地域における今日的な教育課題に関する事柄

- ・中学生になると、部活動や習い事等の関係があり、育成会活動や地域行事（防災訓練等）になかなか参加できない状況になる。
- ・地域行事に参加しない（区に所属しない）家庭もあり、学校から一律に参加を呼び掛けるのは難しい状況にある。
- ・中学生に限らず、地域住民相互のつながりは、明らかに希薄になっている。新型コロナの影響が残っているのかもしれない。
- ・地域には様々な知識や技能をお持ちの方、また学校教育に対して協力したいという意欲をお持ちの方がいる。そういった方々と学校を結びつける工夫が求められる。

## ③その他

### ○「白藤祭」に関する保護者アンケート

- ・記入内容を見ると、好意的な意見が多い。

### ○今後の予定

- ・合唱発表会（11月16日）への案内
- ・第3回の学校運営協議会は2月2日（金）に実施予定

### ○その他

- ・特になし

(5) 終わりのことば (飯野教頭)

【記録者：教務主任 小林】